

十八日に、左大臣、兵部卿橘奈良麻呂朝臣の  
宅にして宴する歌三首

四四四九番

なでしこが 花取り持ちて うつらうつら 見ま  
くの欲しき 君にもあるかも

四四五〇番

我が背子が やどのなでしこ 散らめやも いや  
初花に 咲きは増すとも

四四五一番

愛しみ 我が思ふ君は なでしこが 花になそへ  
て 見れど飽かぬかも